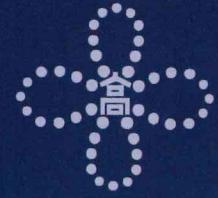


TANABU



卒業おめでとう



田名部高校生徒数

普通科 542人 (令和6年2月1日現在)

発行 青森県立田名部高等学校父母と教師の会

TEL (0175) 22-1184 FAX (0175) 23-7233

印刷所 協同印刷工業株式会社



11HR



12HR

令和5年
5月24日(水)
早掛沼公園
遠足



13HR



14HR



15HR



令和5年
9月13日(水)
体育祭

バドミントン



令和5年7月
19日(水)～20日(木)

競技大会



UNO



卓球





3日目 清水寺



4日目 USJ





UNO



令和5年7月
19日(水)～20日(木)

競技
大会

令和5年
9月13日(水)

体育祭



バレーボール



バドミントン



PTA活動報告

令和5年度 第1回おやじ・おふくろの会 場所 本校中庭・生徒玄関前



青森県高等学校PTA連合会 五所川原大会

場所 ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」

6月9日に高P連五所川原大会とその後の情報交換会に出席しました。前半の大会は、五所川原3校の生徒による美しい合同演奏の歓迎セレモニーに始まり、記念講演の舞の海秀平氏の講話はとても聞きやすくおもしろく、生徒発表の三味線は聞きほれてしまうくらい素晴らしい演奏で、研究協議では下北むつ地区代表で大間高校の東出節男会長が発表を行っていました。後半の情報交換会、その後の2次会、3次会では各高校の皆さんと楽しい楽しい意見交換ができました。この日はとても充実した時間を過ごすことができたと感じています。今年度がPTA活動最後の年となりました。残り少なくなりましたが最後までPTA活動を楽しんでいきたいと思います。

(傳法 薫)



第72回東北地区高等学校PTA連合会 福島大会

場所 パルセいいざか(福島市飯坂温泉観光会館)／ホテル福島グリーンパレス

ここ数年、世界を混乱に落としいれたコロナ騒動もようやく落ち着き、あらゆる場面で元の生活が戻ってきました。

今年も昨年に引き続き、「届けよう、エール～未来を切り拓く子供たちへ～」のテーマの下、第72回東北地区高P連福島大会が7月6日、7日の両日、福島市において盛大に開催されました。6日の情報交換会はホテル福島グリーンパレスで行われました。約四百名の参加者で溢れ、大いに盛り上りました。中でも、福島地元の高校生で編成されているアミーゴ・デ・川俣による歓迎演奏やHAPPYふくしま隊によるアトラクションは大変な盛り上がりでした。

翌7日の大会は、東北各県の代表による研究協議、気象予報士の斎藤恭紀氏による講演が行われました。研究協議では、テーマ「子供たちへのエール、私たちにできることは」と題し、各県代表校の実情を基に、子供たちの成長に必要なPTAのあり方を学びました。講演会では、東北の災害経験から子供たちの未来への手助けを考えるという濃い内容でありながら、ライトなタッチでトークが進んでいき、その話術にグッと引き込まれていきました。

また、オープニングの橘高校弓道部による「巻藁射礼」や各高校の筝曲部、ジャズ研究部、吹奏楽部の演奏には大いに楽しませていただきました。

最後に、この2日間を通して学んだことを胸に、田名部高校の生徒がより充実した高校生活を送ることができるよう応援して参りたいと思います。 (辻 雅也)



令和5年度 第2回おやじ・おふくろの会（花壇整備）

第1回PTA研修会（藍染め体験）

場所 本校中庭・生徒玄関前

場所 本校化学室

11月12日(日)おやじ・おふくろの会の花壇整備作業に参加しました。5月から中庭と前庭を秋口まで彩った花のプランターもいよいよ冬仕舞いです。濃密な一年を駆け抜ける生徒達が少しでも安らぎを感じられるようにと願い植えられた花々。感謝の気持ちでいっぱいの撤収作業でした。その後、場所を校内に移してPTA研修会の藍染め体験が化学実験室にて開催されました。普段出入りする事のない場所での開催も相まって、未経験の染色体験に期待は膨らむばかり。しっかりと講師の先生の説明を聞き教わった通りに仕込んだはずの染め物の出来は、二つと同じものが無い仕上がりに。それぞれの出来に一喜一憂し、話に花が咲いた楽しい体験会でした。

(山口 加奈子)



令和5年度 第2回PTA研修会（そば打ち体験）

場所 東通村 ふるさと伝承館

12月2日に第2回おやじ・おふくろの会が開催され、東通村大利のふるさと伝承館にてそば打ち体験をさせていただきました。

「たべもの工房来美里」の相馬さんをはじめとする他3名の方に指導していただき、初体験の方も経験者も無事そばを打つことができました。全員が打ち終わった後に、打ちたてのそばを食べましたが、大変おいしかったです。

また、今回はむつ下北地区指導農業士会様とのコラボ企画の地元食材を使ったピザ作り体験もあり、高校生と中学生中心で独創的なピザを作って食べてと貴重な体験となりました。

次こそは、ちゃんとしたそばを打てるようになりたいものです。

(大平 愛)



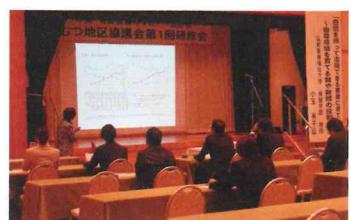
高P連下北むつ地区協議会 第1回研修会 場所 はねやホテル

12月14日、高P連下北むつ地区協議会の研修会に参加。「自信を持って活躍できる若者を育てよう」をお題に、弘前医療福祉大学教授小玉有子先生（弘前市出身アーティストGOMAさんのお母さん）が講話を下さいました。

皆さんは、大人として子どもに適切な言葉をかけていますか？私はできていませんでした。不適切な発言→子どもの自尊心の低下→卒業後の引きこもり。こんな構図が全国各地で散見されています。

子ども達の自尊感情を育むために、「自分ならきっとできる」と自己効力感を高める言葉、ポジティブな言葉を「大人」として子ども達に伝えていきたいと感じた研修会でした。

(野中 貴健)



「この一年」

田名部高等学校 PTA会長 辻 雅也

ここ数年世界的に猛威を振るつていた新型コロナウイルス感染症も、ようやく収束の兆しを見せ始め、令和五年五月には感染症法上の位置付けが5類に移行されました。それに伴い、少しずつ日常生活が戻つてきました。

今年度、そのことを受け、PTA活動が復活しました。春と秋に行つた花壇整備及びプランターブルは多数の参加者のおかげで楽しく行なうことができました。中でも、秋に行つた花壇撤去作業の時には、作業後に、布地の藍染め体験も行いました。また、十二月の研修会の時には、恒例のそば作り体験に加えて、今回初めてピザ作り体験も実施し、大いに盛り上がりました。

そして、田高祭へ参加できたことが何よりも大きかった。大盛況の中、何と時間前に完売という偉業を達成しました。ここ数年田高祭へ参加することができず、ゼロの状態からの復活でありますので、過去の経験者の記憶と現在の状況に則し新しい考え方を織り交ぜながら開催し、田高祭を大いに盛り上げることができました。

これらの活動の成功は、知恵を絞つて行事を成功に導いてくださいました役員の皆様、そして行事へ参加し、熱心にお手伝い下さいました会員の皆様のおかげと感謝しております。

今後も、PTA行事を通して生徒と触れ合い、楽しんで参りたいと思いますので、引き続きPTA活動へのご理解、ご協力を宜しくお願ひ致します。

令和5年度 P T A 役員名簿

役員		監事		副会長		会長職	
役	員	監	事	副	会	長	職
進路主任	1	2	教頭	1	2	3	1 年組
	5	2		1	5	4	2 組
斎藤洋一	大見竜人	奈良孝史	野中貴健	大平博信	岩崎洋児	菊池徳	辻雅也
菊池徳	大見竜人	奈良孝史	野中貴健	大平博信	岩崎洋児	菊池徳	辻雅也
会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職
役員	役員	役員	役員	役員	役員	役員	役員
会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職
役員	役員	役員	役員	役員	役員	役員	役員
会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職	会長職

編集後記

本号も皆様のご協力により無事発行にこぎつけることができました。

コロナ前に戻りつつある昨今、今年は体育祭や田高祭やPTA活動などすべての行事が行われた事は大変良かったと思っております。

私も今年で最後の広報委員会を三年間やらせてもらいましたが、ご協力頂いた皆様に深く感謝申し上げます。今後とも広報委員会を宜しくお願い致します。

(広報委員長 宮古秀樹)

